

令和6年度 青森県介護支援専門員更新研修（実務未経験者）受講案内

1. 目的

介護支援専門員には、専門職としての能力の保持・向上が求められるため、介護支援専門員証に有効期限が付され、更新時の研修受講が義務付けられているところである。このことから、本研修は介護支援専門員実務未経験者を対象に必要な知識と技術の維持・向上を図ることを目的とする。

2. 主催

公益社団法人青森県介護支援専門員協会(青森県指定実施機関)

3. 内容及び日程

別紙1「令和6年度青森県介護支援専門員更新研修(実務未経験者)日程表」のとおり

4. 開催方法

講義(eラーニング)・演習(Zoom)ともにオンラインで開催

5. 受講対象者

介護支援専門員証の有効期間がおおむね1年以内に満了する方で現在の介護支援専門員証の交付を受けてから実務に従事した経験を有しない方。(介護支援専門員として従事する予定の無い方は更新しなくても可。ただし、従事することになった場合は再研修を受講しなければ介護支援専門員として従事できません。)

※「介護支援専門員の資格及び研修の体系」を確認して受講して下さい。

6. 定員

300名(予定)

7. 受講手数料及びテキスト料について

(1) 受講手数料 26,000円

納付の詳細については受講決定時(令和6年5月中旬頃)にお知らせします。

※一度お支払いいただいた受講料はご返金できませんので予めご了承ください。

(2) テキスト料

金額及び納付の詳細については受講決定時(令和6年5月中旬頃)にお知らせします。

8 受講申込み方法及び申込み期限

下記URLにアクセスし、入力フォームへ必要事項を入力して、**令和6年5月6日(月)**までに申込みしてください。**なお、締切後の申込は一切受付しません。**

URL : <https://agcrm-vm-0005.agcrm.com/wfa/acma/New/Index?formId=9675dc17-ae8b-4eb3-acdc-0404802d57d3>

入力フォームへ申し込みをすると、入力したメールアドレス宛に登録完了メールが自動返信されますので、登録完了メールが届いているか必ず確認してください。届いていない場合は、研修に関する連絡ができず、研修を受講できなくなる場合がございます。

申込みの際、PCのメールアドレスを入力してください。（携帯電話のメールアドレスは不可）。

9 受講の決定

受講決定者には「受講者決定通知」を5月中旬頃に送付する予定です。

10 修了評価

各科目における到達目標の達成状況についてeラーニング上のテスト・研修記録シートにて修了評価を実施します。

11 修了証明書の交付

研修課程の全日程を修了し、3ヶ月後の修了評価において各科目における目標を達成した者に対して修了証明書を交付します。

12 研修受講に当たっての留意事項

- (1) オンライン研修のための、受講者1人につき1台カメラ・マイク機能のあるパソコン等を準備してください。（スマートフォンでの参加は不可）
- (2) 受講要件等について不正が発覚した時は、その時点で受講決定もしくは受講（修了）を取り消しとします。
- (3) 講義中、携帯電話等の使用など講義内容と関係のない行為は絶対にしないでください。
- (4) 研修の実施を妨げるような行為が認められ、研修実施者の注意に従わない等の場合は、受講を取りやめていただく場合があります。
- (5) 欠席・遅刻・早退は認められません。また、講師に無断で講義途中にオンライン上から退出をした場合は、欠席扱いとさせていただきます。
- (6) 研修中の撮影や録音、研修に関する内容のSNSなどへの投稿はご遠慮願います。

・お問い合わせは以下のメールアドレスにお願いします。

公益社団法人青森県介護支援専門員協会

メールアドレス：info@acma2015.or.jp

令和6年度青森県介護支援専門員更新研修(実務未経験)日程表

講義 (eラーニング「介護支援専門員オンライン研修」)		
視聴期間	科目	時間数
6月13日～6月26日	介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント	2時間
	自立支援のためのケアマネジメントの基本	1時間
	人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理	2時間
	介護支援専門員に多く求められるマネジメント(チームマネジメント)	1時間
	ケアマネジメントに係る法令等の理解	2時間
	地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの深化及び地域の社会資源	2時間
	生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の意義	2時間
	生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	2.5時間
	脳血管疾患のある方のケアマネジメント	2時間
	認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	2時間
	大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	1時間
	心疾患のある方のケアマネジメント	2時間
	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	1時間
	高齢者に多い疾患等(糖尿病、高血圧、脂質異常症、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病、筋骨格系疾患、廃用症候群等)の留意点の理解	2時間
	看取りに関する事例	2時間
地域共生社会の実現に向け他法他制度の活用が必要な事例のケアマネジメント	2時間	

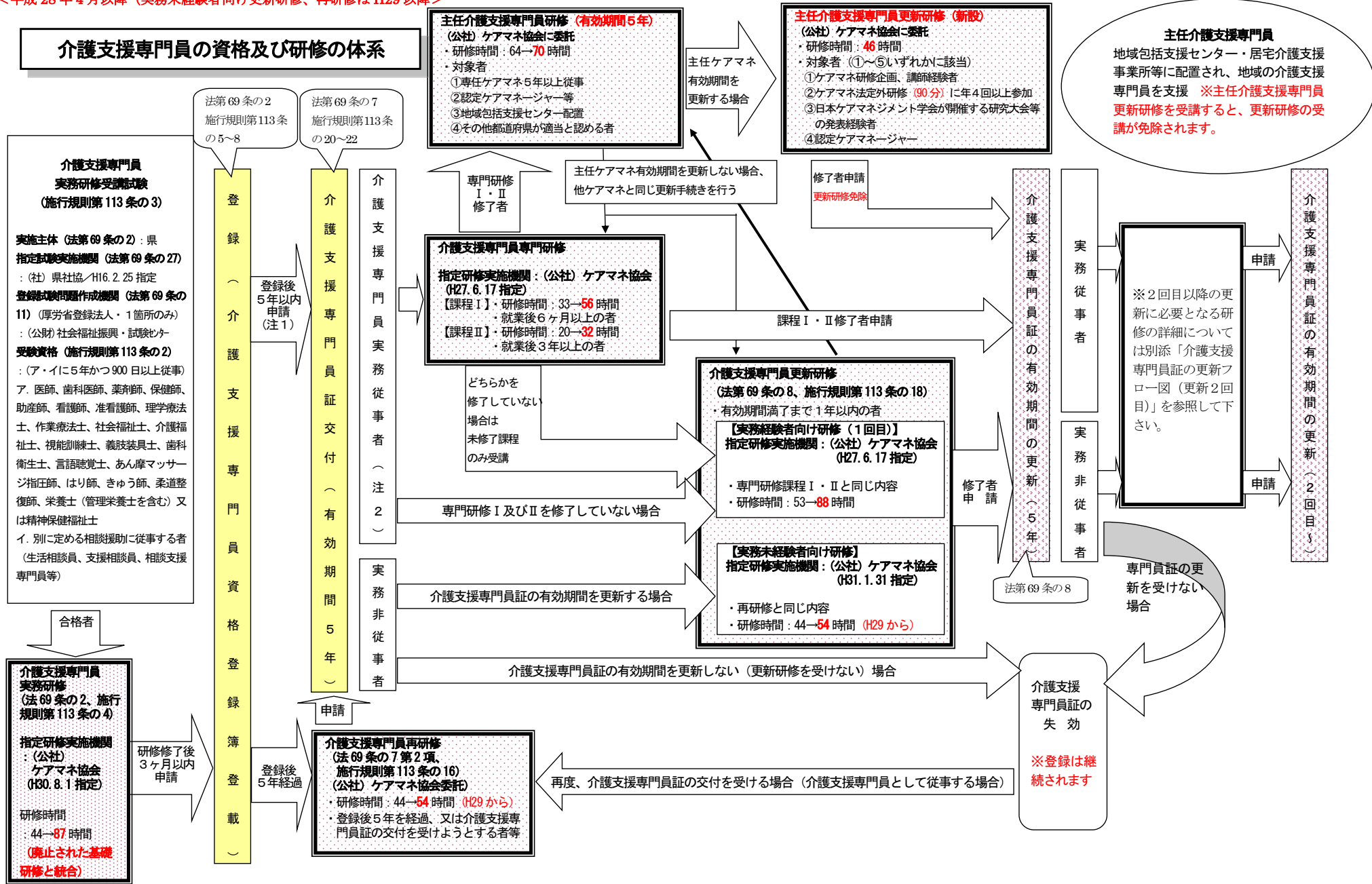
○各科目の受講期限までに計画的に受講してください。

○講義の受講を終えていなければ演習研修の受講ができませんのでご注意ください。

講義・演習 (オンライン会議システムzoom)			
開講日	時間	科目 / 講師	時間数
1 日目	7月2日	10:00～10:30 演習の進め方のオリエンテーション	0.5時間
		10:30～15:30 自立支援のためのケアマネジメントの基本	4時間
		15:40～16:40 介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)	1時間
		16:50～18:20 適切なケアマネジメント手法について	1.5時間
2 日目	7月3日	10:00～12:00 ケアマネジメントの展開①生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	2時間
		13:00～15:00 ケアマネジメントの展開②脳血管疾患のある方のケアマネジメント	2時間
		15:10～17:10 ケアマネジメントの展開③認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	2時間
3 日目	7月5日	10:00～12:00 ケアマネジメントの展開④大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	2時間
		13:00～15:00 ケアマネジメントの展開⑤心疾患のある方のケアマネジメント	2時間
		15:10～17:10 ケアマネジメントの展開⑥誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	2時間
4 日目	7月9日	10:00～12:00 看取りに関する事例	2時間
		13:00～13:30 登録等に関する事務説明 ○県担当者	
		13:30～15:30 地域共生社会の実現に向け他法他制度の活用が必要な事例のケアマネジメント	2時間
5 日目	7月10日	13:00～17:00 アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習	4時間

○zoomの受講中に画面画像にて出欠を確認します。

介護支援専門員の資格及び研修の体系



(注 1) 介護支援専門員として働くためには、「介護支援専門員証」の交付が必要です。
 (注 2) 「実務従事者」とは、原則として介護支援専門員証の有効期間内に、介護サービス計画又は介護予防サービス計画の作成者、居宅介護支援事業所の管理者、地域包括支援センターの主任介護支援専門員として従事した者をいう。